

1

2023年12月期第3四半期決算説明

2023年12月期予想

3 参考資料

外部環境認識と当社第3四半期累計業績への影響

外部環境認識

- 新型コロナウイルス感染者の減少や行動制限の緩和により経済活動は正常化
- 金融引き締め、巣ごもり消費の一巡などを背景に、世界経済の減速が継続
- ロシア・ウクライナ情勢の長期化に伴う資源 価格の高止まりやインフレの継続
- 東アジアにおける地政学リスクへの懸念
- 中国経済は景気に減速感
- 企業の競争優位性確保を目的としたDX、カーボンニュートラルの実現を目的としたGXの推進

当社第3四半期累計業績への影響

- 日本においては、お客様のDX、GX促進を支援 するエンジニアリングサービスが拡大。セ キュリティソリューションの販売が好調
- 海外においては、アジアは顧客の購買意欲が 弱いものの減収幅は縮小傾向、欧米は投資に 慎重な姿勢はあるが増収

2023年12月期第3四半期累計の業績

- ■売上高は、国内における保守契約の更新及びITセグメントが好調に推移したことなどにより増収。
- 営業利益は、人的資本投資に伴 う労務費や人件費の増加、営業 活動量の増加に伴う旅費交通費 の増加、基幹システム稼働に伴 う減価償却費の増加等により減 益。

※ シミュレーション:シミュレーションソリューションサービス事業

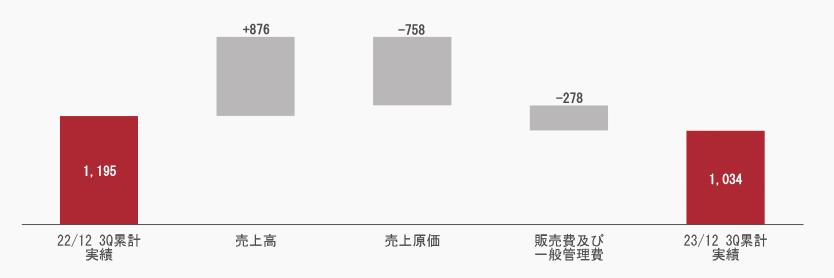
※ IT: ITソリューションサービス事業

※ EBITDA: 営業利益 + 減価償却費

	22/12期 3Q累計	23/12期 3Q累計	前期比	23/12期 通期予想	単位:白力片
売上高	14, 406	15, 282	+6. 1%	22, 000	69.5%
売上総利益	5, 898	6, 017	+2.0%	-	-
販売費および 一般管理費	4, 703	4, 982	+5. 9%	-	-
営業利益	1, 195	1, 034	-13. 4%	1, 850	55. 9%
(営業利益率)	8.3%	6.8%	_	8. 4%	-
経常利益	1, 098	1, 009	-8. 1%	1, 850	54. 6%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	600	532	-11. 5%	1, 050	50. 7%
EBITDA	1, 381	1, 275	-7. 7%	2, 170	58.8%
(EBITDAマージン)	9.6%	8.3%	_	9.9%	-
EPS (円)	19. 40	17. 22	-11. 2%	33. 99	
期末従業員数	568名	588名	+20名	_	_

営業利益の増減要因(前期差)

■ 売上高は増加したものの、代理店事業のセールスミックスの変化、労務費の増加等による売上原価の 増加、人件費、旅費交通費、減価償却費の増加等による販売費及び一般管理費の増加により減益。



セグメント別売上高・営業利益の状況

シミュレーションセグメント

■ 国内における新規ライセンス販売が復調し、 保守契約の更新も好調に推移。AIやAR関連の エンジニアリングサービス、MBSEの導入支援 に関するコンサルティングサービス等が好調 に推移したこと等により増収。セールスミッ クスの変化による商品原価の増加、旅費交通 費の増加等により減益。

ITセグメント

■次世代型エンドポイントセキュリティの販売 やクラウド環境向けセキュリティソリュー ションの販売が好調に推移したこと等により 増収。円安等による商品原価の増加、労務費 や人件費の増加等により減益。

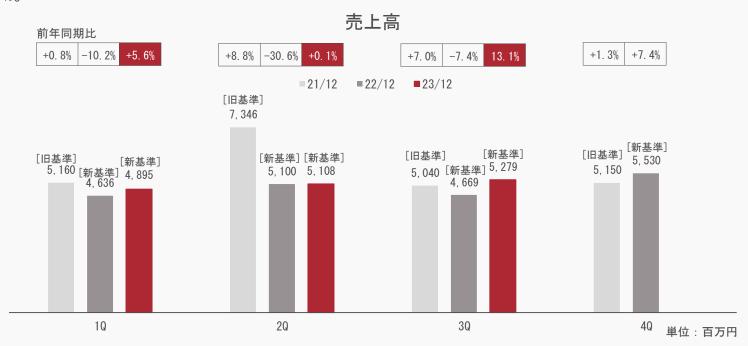
※ シミュレーション: シミュレーションソリューションサービス事業

※ IT: ITソリューションサービス事業

				単位: 白力円
		22/12期 30累計	23/12期 3Q累計	前期比
壳	上高	14, 406	15, 282	+6. 1%
	シミュレーション	11, 337	12, 036	+6. 2%
	IT	3, 069	3, 246	+5. 8%
	調整額	-0	-0	_
崖	常業利益	1, 195	1, 034	-13. 4%
	シミュレーション	1, 847	1, 746	-5. 4%
	IT	405	342	-15. 5%
	調整額	-1, 057	-1, 054	_

売上高の四半期推移

■ 第3四半期は、国内におけるライセンスの新規契約やサービスが好調に推移したことにより前期比 +13.1%。



※ 収益認識会計基準等の経過措置を適用し、過年度の遡及修正は行っていないため、前々期値は旧基準。

バランスシートの状況

- 金融資産は734百万円増加、純資 産は126百万円減少。
- 金融資産および前渡金が1,302百 万円増加したこと等により流動資 産が増加。
- 前受金が1,091百万円増加したこ と等により流動負債が増加。
- ■自己資本比率は総資産の増加によ り、56.7%に減少。

	22/12末	23/12 3Q末	前期末差
流動資産	22, 231	23, 451	+1, 220
金融資産(※)	15, 348	16, 082	+734
現金及び預金	8, 348	9, 682	+1, 334
有価証券	7, 000	6, 400	-600
固定資産	1, 924	2, 066	+142
資産合計	24, 155	25, 518	+1, 362
負債合計	9, 405	10, 895	+1, 489
流動負債	8, 359	9, 798	+1, 438
固定負債	1, 046	1, 096	+50
純資産合計	14, 749	14, 623	-126
株主資本	14, 212	13, 870	-341
負債純資産合計	24, 155	25, 518	+1, 362
自己資本比率	60. 3%	56. 7%	-3.6pt

[※] 金融資産:現金及び預金、有価証券、 短期貸付金の合計

キャッシュ・フローの状況

営業活動によるCF

■ 法人税等の還付の増加等により前 同比プラス。

投資活動によるCF

■前期にあった貸付金の回収による 収入が今期は無いこと等により前 同比マイナス。

財務活動によるCF

■ 前期にあった自己株式の取得および非支配株主への払戻による支出が今期は無いこと等により前同比プラス。

	22/12期 3Q累計	23/12期 30累計	前期差
営業キャッシュ・フロー	499	1, 750	+1, 251
投資キャッシュ・フロー	2, 761	-2, 640	-5, 402

-1.320

14.795

単位:百万円

+419

-3.555

財務キャッシュ・フロー

現金・現金同等物の期末残高

-900

11. 239

セグメント別形態別売上高

	22/12	22/12期 30 23/12期 30		22/12期 3Q		23/12期 30		22/12期	3Q累計	23/12期 30累計		前期比
	実績	構成比	実績	構成比	前期比	実績	構成比	実績	構成比	削州几		
売上高	4, 669	100. 0%	5, 279	100.0%	+13. 1%	14, 406	100. 0%	15, 282	100.0%	+6. 1%		
シミュレーション	3, 671	78. 6%	4, 267	80. 8%	+16. 2%	11, 337	78. 7%	12, 036	78. 8%	+6. 2%		
代理店	2, 405	51.5%	2, 788	52. 8%	+15. 9%	7, 494	52.0%	7, 792	51.0%	+4. 0%		
自社開発製品	891	19. 1%	929	17. 6%	+4. 3%	2, 543	17. 7%	2, 691	17. 6%	+5. 8%		
サービス	375	8. 0%	549	10. 4%	+46. 4%	1, 299	9.0%	1, 552	10. 2%	+19. 5%		
IT	997	21. 4%	1, 011	19. 2%	+1.4%	3, 068	21. 3%	3, 245	21. 2%	+5. 8%		
代理店	866	18. 6%	897	17. 0%	+3.6%	2, 668	18. 5%	2, 839	18.6%	+6. 4%		
自社開発製品	86	1. 8%	92	1. 7%	+7. 1%	254	1. 8%	279	1. 8%	+10.0%		
サービス	45	1. 0%	21	0. 4%	-51. 9%	145	1.0%	127	0. 8%	-12. 6%		

形態別売上高

	22/12期 30 23/12期 30		金が出り しレ	22/12期	3Q累計 23/12期		30累計	前期比		
	実績	構成比	実績	構成比	前期比	実績	構成比	実績	構成比	削州瓜
代理店	3, 271	70. 1%	3, 686	69. 8%	+12. 7%	10, 163	70. 6%	10, 631	69.6%	+4. 6%
自社開発製品	977	20. 9%	1, 022	19. 4%	+4. 6%	2, 797	19. 4%	2, 970	19. 4%	+6. 2%
サービス	420	9.0%	570	10. 8%	+35. 8%	1, 444	10. 0%	1, 679	11. 0%	+16. 3%
合計	4, 669	100.0%	5, 279	100.0%	+13. 1%	14, 406	100.0%	15, 282	100. 0%	+6. 1%

地域別売上高

	22/12	期 30	23/12	23/12期 30		22/12期 30累計 前期比		23/12期	前期比	
	実績	構成比	実績	構成比	削州瓜	実績	構成比	実績	構成比	削州瓜
日本	3, 560	76. 3%	3, 979	75. 4%	+11.8%	11, 152	77. 4%	11, 725	76. 7%	+5. 1%
アジア	403	8. 7%	485	9. 2%	+20. 2%	1, 394	9. 7%	1, 366	8. 9%	-2.0%
北米	507	10. 9%	531	10. 1%	+4. 7%	1, 279	8. 9%	1, 479	9. 7%	+15. 7%
欧州	184	3. 9%	267	5. 1%	+45. 2%	539	3. 7%	665	4. 4%	+23. 4%
その他	12	0. 3%	15	0. 3%	+20. 4%	40	0. 3%	46	0. 3%	+14. 2%
合計	4, 669	100.0%	5, 279	100.0%	+13. 1%	14, 406	100. 0%	15, 282	100. 0%	+6. 1%

受注高 • 受注残高

	受注高						受注	残高		
	22/12期	30累計	23/12期	30累計	前期比	22/12排	22/12期 30末		23/12期 30末	
	実績	構成比	実績	構成比		実績	構成比	実績	構成比	
代理店	11, 344	73. 5%	11, 803	72. 4%	+4. 1%	6, 838	79. 3%	7, 275	78. 6%	+6. 4%
自社開発製品	2, 586	16. 8%	2, 809	17. 2%	+8.6%	1, 430	16. 6%	1, 516	16. 4%	+6.0%
サービス	1, 499	9. 7%	1, 685	10. 3%	+12. 4%	351	4. 1%	461	5. 0%	+31. 2%
合計	15, 430	100.0%	16, 299	100.0%	+5. 6%	8, 620	100.0%	9, 253	100. 0%	+7. 3%

[個別]業種別売上高

単位:百万円

	22/12	期 30	23/12	期 30	3Q 		30累計	23/12期		前期比
	実績	構成比	実績	構成比	削粉比	実績	構成比	実績	構成比	削粉比
電気機器	811	22. 8%	882	22. 0%	+8. 7%	2, 478	22. 4%	2, 496	21. 3%	+0. 7%
機械•精密機器	574	16. 1%	750	18. 7%	+30. 6%	1, 686	15. 3%	1, 927	16. 5%	+14. 3%
輸送用機器	413	11. 6%	409	10. 2%	-1.1%	1, 393	12. 6%	1, 282	11. 0%	-8. 0%
その他製造業	658	18. 5%	744	18. 6%	+13. 1%	1, 982	17. 9%	2, 193	18. 7%	+10. 7%
教育・官公庁	264	7. 4%	291	7. 3%	+10. 2%	940	8. 5%	965	8. 2%	+2. 7%
情報・通信	206	5. 8%	221	5. 5%	+7. 1%	624	5. 7%	697	6. 0%	+11. 6%
その他	629	17. 7%	703	17. 6%	+11. 7%	1, 952	17. 7%	2, 145	18. 3%	+9.9%
合計	3, 559	100.0%	4, 002	100.0%	+12. 5%	11, 058	100.0%	11, 708	100. 0%	+5. 9%

※ 一部顧客業種を見直したため、前年同期の実績は組替後の金額を適用。

[個別]契約形態別売上高

単位:百万円

	22/12	期 3Q	23/12	期 30		22/12期	30累計	23/12期	30累計	<u>и. д</u>
	実績	構成比	実績	構成比	前期比	実績	構成比	実績	構成比	前期比
ライセンス形態	3, 138	100.0%	3, 397	100. 0%	+8.3%	9, 417	100. 0%	10, 005	100. 0%	+6. 2%
新規契約	806	25. 7%	982	28. 9%	+21.8%	2, 885	30. 6%	2, 903	29. 0%	+0. 6%
更新契約	2, 331	74. 3%	2, 414	71.1%	+3.6%	6, 532	69. 4%	7, 101	71. 0%	+8. 7%
ライセンス形態以外	421		605		+43. 8%	1, 640		1, 703		+3.8%
サービス	342		469		+37.1%	1, 222		1, 400		+14. 6%
ハードウェア	49		135		+170.9%	257		273		+6. 4%
その他	28		_		-97. 7%	161		29		-81. 9%
合計	3, 559		4, 002		+12. 5%	11, 058		11, 708		+5. 9%

※ 一部販売形態を見直したため、前年同期の実績は組替後の金額を適用。

1

2023年12月期第3四半期決算説明

2

2023年12月期予想

3

参考資料

2023年12月期 業績予想

■ 売上高は、中期経営計画に掲げる 「自社開発製品の強化」、「アジ ア事業の拡大」などを推進し、前 期比10.4%増の22,000百万円を見 込む。

	22/12期 実績	23/12期 予想	前期比
売上高	19, 936	22, 000	+10. 4%
営業利益	1, 757	1, 850	+5. 2%
(営業利益率)	8.8%	8. 4%	_
経常利益	1, 693	1, 850	+9. 2%
親会社株主に帰属する当期純利益	999	1, 050	+5.0%
EBITDA	2, 014	2, 170	+7. 7%
(EBITDAマージン)	10. 1%	9. 9%	_
EPS (円)	32. 31	33. 99	+5.0%
ROE	6. 7%	7. 2%	_

※ EBITDA: 営業利益 + 減価償却費

1

2023年12月期第3四半期決算説明

2

2023年12月期予想

3

参考資料

会社概要

名称	サイバネットシステム株式会社 (東証スタンダード市場 4312) Cybernet Systems Co., Ltd.
本社	東京都千代田区神田練塀町3番地 富士ソフトビル
拠点	西日本支社(大阪)、中部支社(名古屋)
設立	1985年 4 月17日
資本金	995百万円
代表者	代表取締役 安江 令子
社員数	571名(連結)、335名(単体)(2022年12月31日現在)
事業内容	CAE、MBSE/MBD、プラットフォーム、IoT/XR、サイバーセキュリティ分野のソフトウェア、サービス(技術サポート、コンサルティング、導入支援セミナー、 CAE総合教育等)等の提供
開発元提携先	Ansys社、Broadcom社など米国中心に35社以上
連結子会社	 【国内子会社】 サイバネットMBSE株式会社 【開発子会社】 Sigmetrix, LLC(米国) Maplesoft (カナダ) Noesis Solutions NV (ベルギー) 【販売子会社】 莎益博工程系統開発(上海)有限公司(中国) 思渤科技股份有限公司(台湾) CYBERNET SYSTEMS MALAYSIA SDN. BHD. (マレーシア)

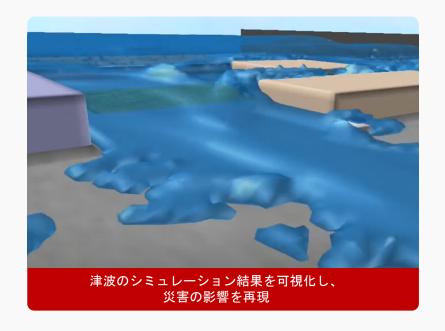
当社はシミュレーションのリーディングカンパニーを目指します。

当社のシミュレーション技術は、モノづくりの開発・設計工程において、コンピュータ上で数値シミュレーションを行い、製品の性能や信頼を予測することで、**試作回数の削減、開発スピードの短縮、コストダウン、イノベーション**に貢献しています。モノづくりに限らず、サステナビリティ等の社会課題の解決においても、シミュレーション技術が不可欠であり、活躍の場を広げています。





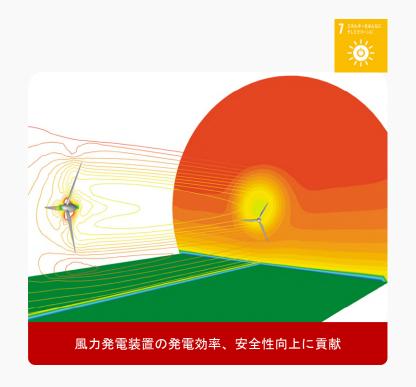
様々な領域でシミュレーションが活用されています。

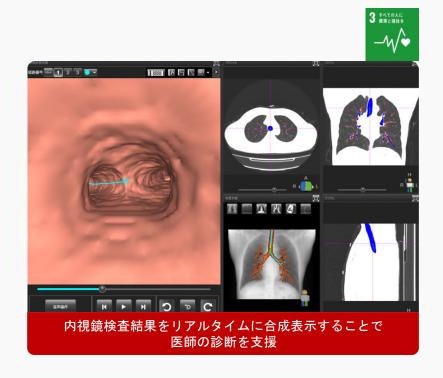




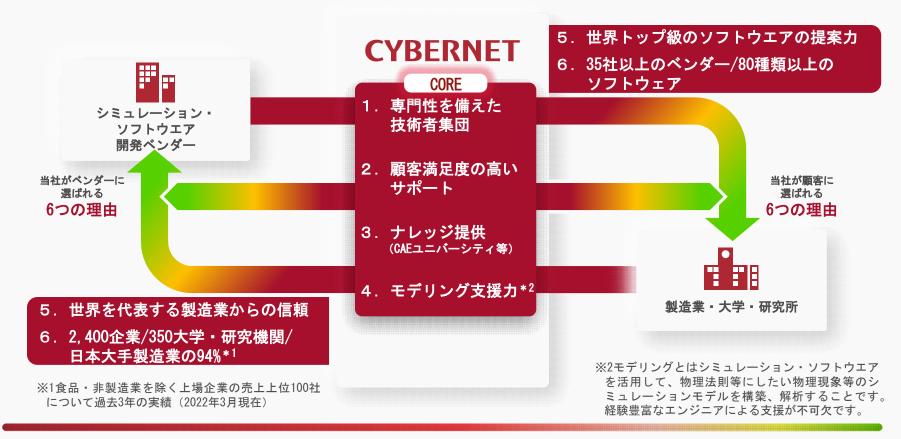
ドローンの振動およびブレード形状の最適な設計に貢献

シミュレーションはサステナビリティの実現には不可欠な技術です。

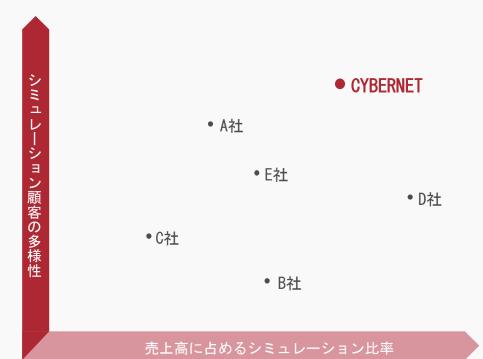




技術力、サポート力、ナレッジ提供力、モデリング支援力等が当社の競争力の源泉です。



シミュレーションへの専業度の高さ、広い顧客領域が当社の特長です。



サイバネットシステムの特長

- 高い専門性技術を備え、幅広い シミュレーション領域をカバー。
- 約2,400企業&350大学・研究機関 のユーザーに提供。
- これまではモノづくり向けにシ ミュレーションを提供してきた が、モノづくり以外の分野向け にも注力。

※ 各社IR資料をもとに当社作成

数字で見るサイバネット

① 豊富な実績 高い信頼

日本での 37年

米国スーパーコンピュー ター会社の東京拠点が原点。 一貫して製造業の開発・設 計シミュレーションを支援。

②シミュレーションの リーダー

機械系国CAE市場内位

日本市場での機械系CAEソフトウェア販売1位。

3 技術に強い人財

エンジニア 45%

グループ社員の45%がエンジニア。 コンピューター知識と工学知識、経験が強み。

4 積極的なナレッジ提供 CAEユニバーシティ開催¹

110回年

他社にはない当社独自の取り 組み。シミュレーションの実 務者に質量ともに圧倒的な学 びの場を提供。 5 最強のCAE製品開発 ベンダーと良好な関係

当社が取扱う ANSYS社のCAE製品

世 世 界 **1** 位

ANSYS社はCAE製品世界シェア約38%のトップ企業。同社の最高レベルパートナーに8年連続で認定。

6 強固な財務体質

ネット金融 2 1 5 3 億円

強い財務体質により、成長 投資と株主還元の両立が可 能。 7 安定かつ高い株主還元

DOE(自己資本配当率)

6%

DOEを6.0%とし、中長期の 増配を目指す。

- ※ 2022年12月31日現在
- 当社で開催しているCAEの セミナー。 多様な講師陣が講義。
- ² 現預金+有価証券+短貸付金 -有利子負債

ビジョン、ミッション

VISION

ビジョン

(将来のありたき姿(存在意義))

技術とアイデアで、社会に サステナビリティとサプライズを。

MISSION

ミッション

(ビジョンに向けて、現在の事業を通じて果たす役割)

想像を超える、創造力で、 課題のブレイクスルーを導く。

IR室

〒101-0022 東京都 千代田区神田練塀町3番地

E-MAIL irquery@cybernet.co.jp

Webサイト https://www.cybernet.co.jp/

本資料は、投資家の投資の参考となる情報のみを目的としており、取引の勧誘を目的としておりません。 本資料は、当社業務によって得られた各種データに基づいて作成したものですが、その安全性を保証するものではありません。 また、資料に記載された意見や予測は資料作成時の当社の見通しであり、当該意見、予測等を使用した結果についてもなんら 保証するものではありません。

記載された内容が予告なしで変更することもありますのでご注意ください。 投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断でなされるようお願いいたします。